

交通安全市民会議ニュース



5 月は自転車安全利用月間 自転車事故から子ども達を守ろう！



5 月は気温が上がり、外で遊ぶ時間が増え、自転車に乗るこどもの事故が増える時期でもあります

特に『飛び出し』『一時停止の見落とし』『ヘルメット未着用』が

大きな原因となっています。学校に慣れてくるころですが、気を抜かずに安全に過ごしましょう。

小さな事故でも大きな怪我につながる可能性があります。安全な未来は、小さな注意からはじまります。

周りに気を配り、自分の行動に注意しましょう。みなさま一人ひとりの見守りが、地域の未来を守ります。

子どもたちが笑顔で走れるまちを目指して、安全で安心なまちづくりへのご協力をお願いいたします。



お子さんに気を付けてほしいこと

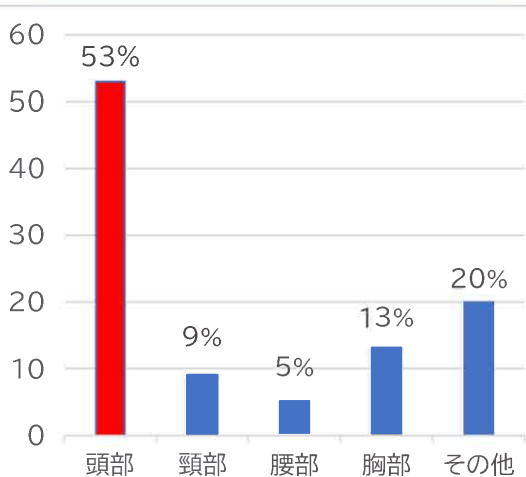
- 自転車に乗る時は、ヘルメットをかぶりましょう
(あごひもはしっかり)
- 道路には飛び出しません(曲がり角から急に出ない)
- 道路を横断する時は、右左右を見て、車が止まったことを確認し、信号が青でも車が来ていなか必ず確認しましょう

大人の方に気を付けてほしいこと

- こどもの急な飛び出しに備え減速しましょう
(学校・こども園等の周辺や通学路・住宅街等)
- 横断歩道に歩行者がいたら止まりましょう
- ヘルメット着用の声かけを習慣にしましょう
- 子どもたちに交通ルール遵守の手本を示しましょう



自転車乗用中死者の致命傷の部位 (その他とは顔部、腹部、脚部、腕部等をいう)



令和 2 年～令和 6 年合計(警察庁資料より)

「自転車交通安全講座」



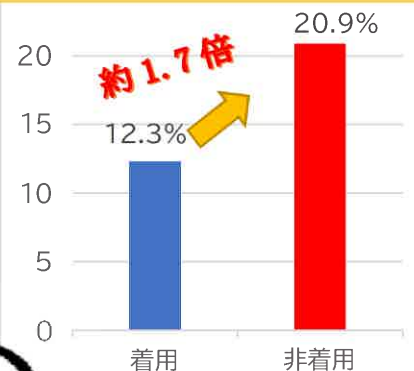
くわしくはコチラ
内閣府ホームページ



自転車交通死亡事故で最も多い致命傷は「頭部」で、
全体の 約 5 割 を占めています。

主に頭部を負傷した死亡・
重傷者のうち、ヘルメット非
着用者の割合は、着用者に比
べて約 1.7 倍 です。

自転車乗用中の事故で主に頭部を負傷した 死亡・重傷者のヘルメットの着用状況



令和 2 年～令和 6 年合計(警察庁資料より)

**必ずヘルメット
を被りましょう**

